学校番号	２１５

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	(学)マルチメディアデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	30 時間でマスター　Web デザイン　改訂版　HTML5&CSS3　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な学習を通して、情報デザインや情報コンテンツについて学び、情報メディアと情報デザインに対して、理解を深め、適切かつ効果的な使い方は何かを考えましょう。
・情報デザインや情報コンテンツについて、ワークショップや演習等を通して考え、友だちを含めた多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
コンピュータによる表現メディアの編集と表現に関する知識と技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
問題意識，美的判断力，情報活用能力，企画・計画力を身につけ，上質なデザインを創造し，応用する能力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報伝達やコミュニケーションと情報デザインとの関係について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 コンテンツの制作と発信について体系的・系統的に理解するとともに、関連する 技術を身に付けるようにする。	情報デザインの手法、構成、活用に関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 情報社会におけるコンテンツの制作と発信に関する課題を発見し、情報産業に携 わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	情報デザインによる効果的な情報伝達やコミュニケーションの実現を目指して自ら学び、コンテンツやユーザインタフェースのデザインなどの構築に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 情報社会で必要とされるコンテンツの創造を目指して自ら学び、コンテンツの制作と発信に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	情報デザインの意味	1　情報デザインとは （1）情報デザインとは （2）情報デザインで使われる手法	a:情報デザインの意味 について理解している b:・アートと情報デザイ ンの違いを考えることができる。 ・情報デザインの考えをもとに伝えたい情報を表現することができる。 c:情報デザインの力で 問題解決に取り組もうとしている。	課題 小テスト	課題	授業観察
	情報デザインのプロセス	2　情報デザインのプロセスと問題の発見 （1）情報デザインの作業手順 （2）デザイン対象の発見	a:・情報デザインの作業 手順について理解している。 ・問題発見の重要性を理解している。 b:・身近な問題を考え、 表現することができる。 ・情報デザインにより解決できそうな問題を 選ぶことができる。 c:・グループの話し合いに積極的に関与しようとしている。 ・問題を自分事として考えようとしている	課題 小テスト	課題	授業観察
2	デザインの要件と設計・試作	3　デザインの要件と設計・試作 （1）解決策の立案 （2）試作	a:・デザインの要件に必 要な事項を理解している。 ・試作を作成するためのソフトウェア操作の技能を身につけている。 b:・メディアにあった表現を考えることができる。 ・要件に基づいてラフや試作品を表現できる。 c:・要件の定義を話し合う活動に積極的に関与しようとしている。 ・ラフをつくるときに、積極的にアイディアを出し、他者の意見を尊重しながら問題を解決しようとしている。	課題 小テスト	課題	授業観察

	評価と改善・運用	4　評価と改善・運用 （1）評価 （2）改善・運用	a:評価の手法の種類や得られる情報について理解している。 b:・適切な評価の手法を 選択できる。 ・評価の結果から、試作品の改善点を考えることができる。 ・改善点を実際のデザインとして表現できる。 c:・評価、改善の取り組みの重要性を理解し、より良いものをつくろうとしている。 ・実際の運用に積極的に関わろうとしている。	課題 小テスト	課題	授業観察
3	学年末実習	Web サイトの制作	a: ・情報デザインの意味 について理解している。 ・デザイン物（Web サイト）をつくる技能を身についている。 b:・問題と解決方法を適切に判断して選択できる。 ・要件の定義など情報デザインの視点から考えることができる。 ・情報デザインの考えをもとに表現できる。 c:・問題を自分事として捉え、積極的に取り組もうとしている。 ・グループの協働作業に積極的に関与しよう としている。	課題 小テスト	課題	授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度